

 たちあらい

議会だより

No.174

令和4年
3月定例会

地域おこし
活躍中です



P2 大刀洗の課題と魅力は？

P4 4年度予算 防災・減災に重点

P14 町政を問う 7名が登壇

P20 議会モニターさんと8年



<http://www.town.tachiarai.fukuoka.jp/gikai/>

大刀洗町議会

検索

は？ 魅力は？

地域おこしのお2人に聞きました

地域おこし協力隊は、地場産品の開発などの協力活動を行いながら、地域への定住・定着を図る取り組みです。隊員は各自治体の委嘱を受け活動します。大刀洗町では現在2名が活躍中です。



どうして 大刀洗へ？

阿部 香港の学校で教鞭をとっていたとき、大刀洗町の職員さんと知り合いました。海外に町内産の野菜を持ち込んだり、町を宣伝したりと面白い自治体だと思いました。教員を辞めて昨年着任し、今は空き家の活用や地域の居場所づくりを進めています。

遊べる場所も多いです。大刀洗町はその逆で、にぎやかではありませんが、住みやすく落ち着いて子育てができる町という印象です。教員経験者として、教育や保育にとっても手厚い町だと分かります。

温暖で可能性のある町

加藤 気候は温暖で、空気もよく過ごしやすい環境だと思います。都市部にも近いし、周辺にも名産や見どころが多く、可能性のある町だと思います。近隣の自治体とも連携して町おこしができるのではないのでしょうか。

大刀洗を こうしたら？

自立可能な町づくりを

阿部 今は町の人口が維持できているせいも、観光や産業、商工業の浮揚には消極的な気がします。人口が減ってからあわてるのではなく、財政に余裕があるうちから、自立可能な町づくりに取り組むべきだと思います。

企画から一貫して担える組織に

加藤 私はおととしの1月に赴任したので、着任早々コロナ禍で制約を受けながらの活動となりました。

コロナ禍でもできることをと、企画からデザイン、販売まで総合的に担っています。縦割りではなく、生産から雇用、販売までを総合的に担える仕組みづくりが求められているのではないのでしょうか。

空き家対策はむずかしい

阿部 空き家対策に携わっています。簡単ではありません。相続や近所づきあいなどさまざまな要素が絡みます。空き家に対する意識を変え、「こうという使い方もあるよ」という選択肢を示すことがまず必要ではないかと思っています。

転入者と地域のつながりを

加藤 私たちのような転入してきた若い世代は、従来の地域活動との接点がありません。転入者と地域の関わりを考えていただけるとありがたいです。



かとう あゆみ
加藤 歩弓さん (32歳)

名古屋市出身。デザイナー専門学校卒業後、民間勤務や北海道での地域おこし協力隊を経て令和2年大刀洗の協力隊に着任。



あべ みきや
阿部 幹也さん (29歳)

横浜市出身。公立小学校教諭、香港日本人学校教諭などを経て、令和3年来町。空き家対策や空き家活用アドバイスに従事。

今回は、議会だよりのレイアウトも少しお手伝いしました！



大刀洗の課題

議会報告会をひらきました

1月29日に2カ所で開催し、17名にご参加いただきました。
ご意見は全議員で対応を協議し、5月に回答を公表予定です。
政策提言や議会運営に生かすよう議員一同がんばります。

教育・学童環境の改善を

- 大** 大刀洗町は教育施設の整備が進んでいるのに、町外に知られていないのはもったいない。
- 中** 学生の不登校が多いのでは。小学校からの引き継ぎなど、丁寧な対応をお願いしたい。
- 学** 童支援員さんの確保が難しく、処遇の改善が必要では。議会からも県や町に声をあげてほしい。



青木さん (今)

大阪の箕面市で教員をし、退職して帰郷しました。大刀洗の教育施設は優れているので、対外的に発信して人を呼び込むべきです。

通学路の安全確保を

- 子** 子どもが何度も事故にあうような危険な道路もある。行政や警察に要望しても規則の関係で改良されないので、議会も積極的に取り組んでほしい。
- 通** 学路の改善を町に要望しているが、160カ所くらいあるとこのことで白線の引き直しもできていない。急いで対応を。



永富さん (西大刀洗)

毎日見守りで通学路に立っています。現場の声をよく聞いて道路の改善を。

公民館の建て替えは

- 区** の公民館を建て替えたいが、補助に上限があるため地元負担が重い。駐車場整備への補助もお願いしたい。
- 中** 中央公民館の改修は環境に配慮した工事をと求めているが進展は。断熱や床材にも配慮を。



宮崎さん (北鷓木)

県の温暖化防止推進員をやっています。環境問題について、議員の皆さんともお話しする機会を作ってほしい。

今年もやります！

第12回

議会報告会

5月22日 (日)

10:00 ~ 本郷ふれあいセンター

13:30 ~ 大堰交流センター

5月28日 (土)

10:00 ~ 南部コミュニティセンター

13:30 ~ 菊池・就業改善センター

※コロナウイルスの感染状況によっては、延期または変更となる場合があります。
お問い合わせ 77-4112 (議会事務局)

そのほかに
大雨への対応や、公共交通の充実、議会だよりの紙面構成などについてご意見をいただきました。

防災・減災政策に重点

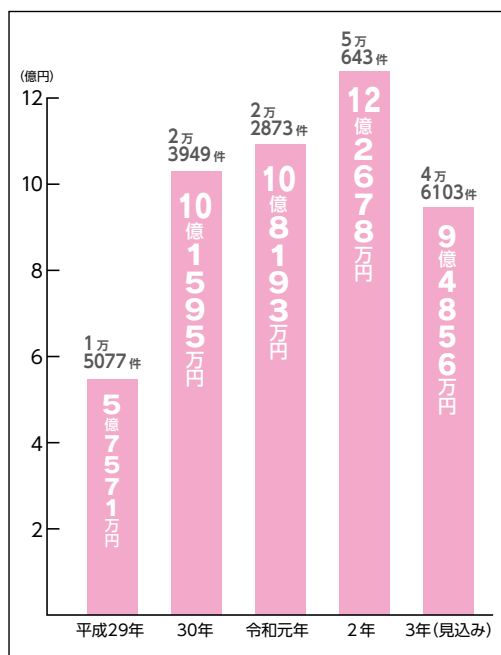
3月定例議会は3月2日から17日まで開かれ、令和4年度の当初予算をはじめ、教育委員の人事案や条例改正などを審議し、いずれも可決しました。

一般会計の予算は86億円あまりで、前年度比で約14億円の増加となっています。

当初予算の審議は6～11ページに、賛否は13ページに掲載しています。

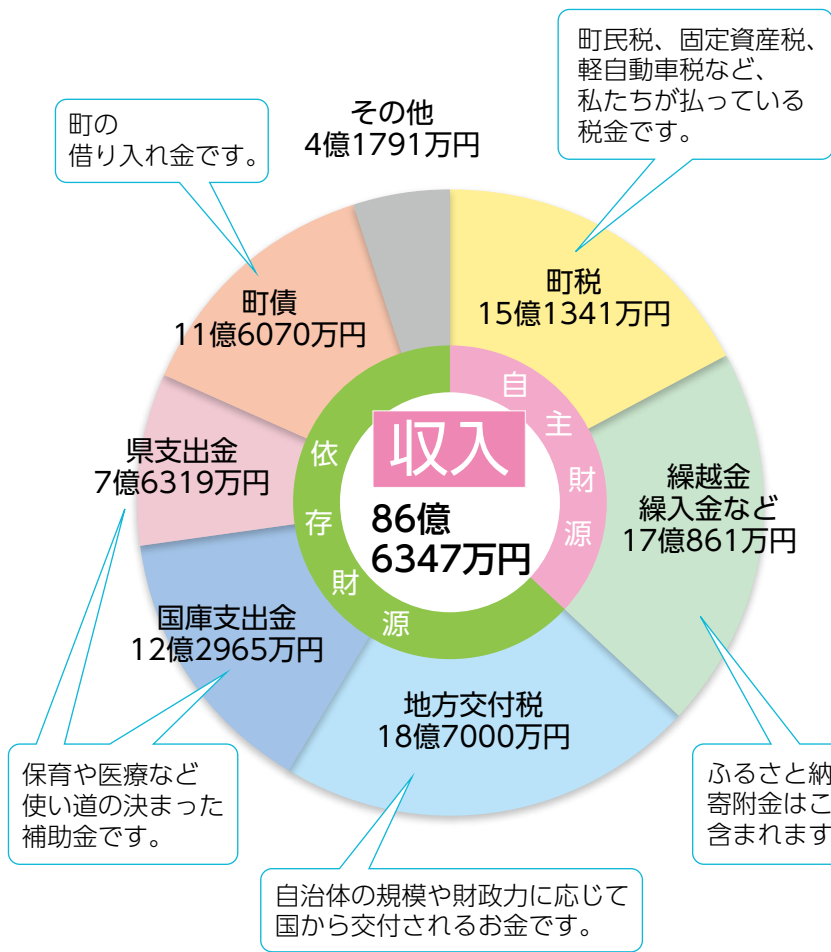
ふるさと応援寄附金は
9億円超え

POINT
01



平成20年に創設されたふるさと応援寄附金は、平成30年以降は3年連続で10億円を超えていましたが、昨年度は約9.5億円でした。

関連 10ページへ



町の借り入れ金です。

町民税、固定資産税、軽自動車税など、私たちが払っている税金です。

保育や医療など使い道の決まった補助金です。

ふるさと納税の寄附金はここに含まれます。

自治体の規模や財政力に応じて国から交付されるお金です。

防災力の強化を
すすめます



中山町長

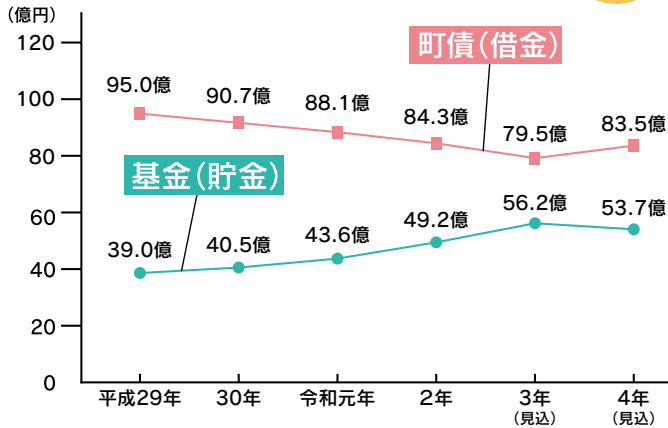
町長に就任して2年あまり、新型コロナウイルス感染症の対応と災害対応に終始した日々でした。しかし予定していた事業は順調に進んでいます。今年には防災力強化のための防災行政無線の整備や、ため池の浚せつ、中央公民館の改修などに取り組むため、昨年に比べて約20%増の予算編成を行っています。

前年度比14億円増の当初予算を可決しました。

防災力強化をはじめ、いずれの事業も生活に深く関わりますので、議会として「より良い町づくり」のためチェック機能をしっかりと発揮しなくてはなりません。

貯金と借金の状況は

POINT 03



借入金である町債の残高は、ここ数年は減少傾向にありましたが、4年度は防災行政無線などの大型事業により4億円増加する見込みです。

いっぽう、町の貯金である基金は、4年度は基金取り崩しにより2.5億円減少する見込みです。長期的な視野での財政運営が求められます。

セルフレジを導入

POINT 02



指定金融機関の業務内容の変更にともない、4年度にセルフレジを導入し、会計課の職員を1名増員します。

町財政を見る3つのポイント

1 財政力指数 0.483
【昨年比 0.008 向上】

予算のうち、どれくらいを自前の税收で賄えているかを表します。この指数が高いほど財政力が強いことを示しています。

2 経常収支比率 83.3%
【昨年比 0.2 悪化】

人件費など毎年かかる固定費の割合。数値が低いほど政策的に使えるお金が多くなります。

3 実質公債費比率 7.7%
【昨年比 0.9 悪化】

一般会計が負担する借金返済費用の割合。数値が高いほど、ほかの事業にあてる財源を圧迫することになります。

他の自治体とくらべたら?

	財政力指数	経常収支比率	実質公債費比率
大刀洗町	0.48 (37)	83.3 (4)	7.7 (37)
大木町	0.52 (34)	85.1 (7)	8.0 (39)
広川町	0.64 (19)	94.7 (38)	8.1 (43)
筑前町	0.48 (36)	87.3 (10)	11.1 (58)
小都市	0.68 (14)	97.0 (52)	7.8 (38)

※令和2年度の確定値 ()内は県内全60市町村での順位

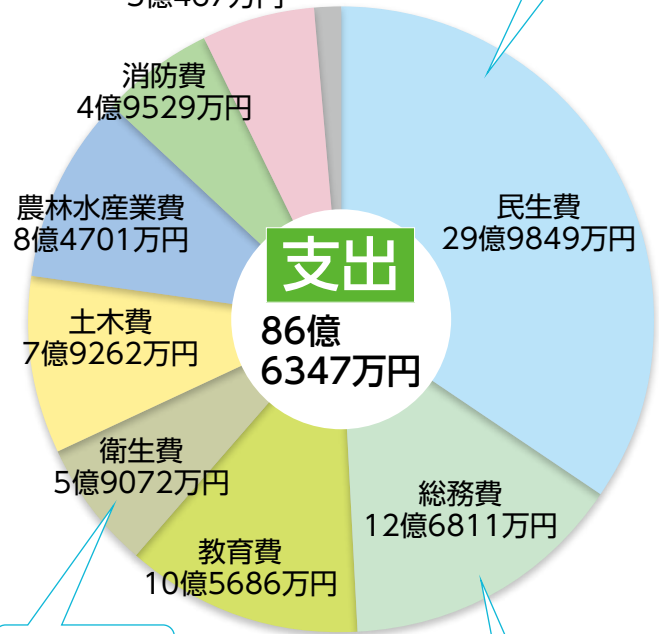
近隣と比較すると、大刀洗町は 財政力指数は低い(=自主財源が少ない)が、経常収支比率は良好(=固定費の支出が少ない)な傾向にあります。

借り入れの返済金です。

公債費 5億467万円

その他

医療や介護、子育てなどに使うお金です。



ごみ・し尿の処理費です。

ふるさと納税の返礼品代などはここに含まれます。

より良い町づくりを
チェック機能を
発揮します



安丸議長

今年も議会報告会を開催します。ぜひ皆さんの声を聞かせください。

町づくり

予算特別委員会で3月7日から3日間集中審議し、すべての予算案を可決しました。



高橋予算委員長

中央公民館を改修

3億6500万円



生涯学習施設、災害時の避難所としての機能強化など、利用者の安全と利便性を向上させるため大規模改修を行います。

防災行政無線を整備

2億4937万円

災害時などに緊急情報を伝達する手段として、町内に35か所に屋外スピーカー型防災行政無線を整備します。



スピーカーの音達試験

議員の視点

多額の工事費となったが、借入れや国からの補助事業を活用するのか。



野瀬

答弁

国の緊急防災・減債事業を適用する。町が借入れた事業費のうち、70%が国から交付される予定。

床島区の排水対策で測量

1000万円

3年度に引き続き、床島地区の排水対策を調査します。

議会は

建設経済委員会が近隣市町を視察し、避難支援の拡充などを町長に提言

令和2年9月
定例議会

認めず

行政から2回目の提案
検討がなお不十分として関連予算を再度削除

提案額
1億8700万円

令和2年8月
臨時議会

認めず

行政から1回目の提案
事業の説明不足などを理由に関連予算を削除

提案額
1億2738万円

防災行政無線を
めぐる動き



私もひとこと

ここ数年、集中豪雨などため池の水位が堤防まで上がり、梅雨時期になると氾濫が心配で安心して寝られませんが、ため池の浚せつや堤防の強化などを計画的に進めてください。

中島ため池の氾濫対策を



吉田さん(下高橋)

雨水の排水整備を



重松さん(床島)

床島地区は毎年のように浸水するため、排水の整備は長年の課題です。佐田川の増水によって排水ができず、宅地も被害が出ます。一日も早くこのような不安を解消してほしい。

筑後川の堤防が心配



秋吉さん(西原)

毎年のように避難していますが、避難所は個人スペースの確保やペット同伴可などとても良くなりました。近年は小石原川だけでなく筑後川の水位が心配です。堤防強化や現状の説明などがあるとうれしいです。

安全・安心な

ため池の耐震調査や浚せつ

5億1811万円

防災重点ため池に指定されている7カ所のうち、屋敷付、琵琶、温水、中島(下高橋)の4カ所は地震、豪雨などの耐性評価を行います。また3カ所は浚せつ工事を実施します。



議員の視点

水害対策として早急な対応が必要と思うが、具体的な調査項目や実施の期間は。



古賀

答弁

3年度の劣化調査の結果をもとに、ボーリング調査などで耐震性を評価する。調査期間は貯水状況もあり明確にできないが、早期に着手したい。

令和4年3月
定例議会

可決

●調査結果にもとづき、4年度の当初予算で35カ所のスプリーカー設置を提案、可決



提案額
2億4937万円

行政は

25の行政区すべてで防災無線に関する説明会を実施、全員協議会で議事に報告

令和3年3月
定例議会

可決

●3年度の当初予算で、設計委託料のみが提案され、可決



提案額
431万円

24歳のときに会社をやめて就農し、現在10haに米麦を作付けしています。将来は20haまで拡大したいが、機械や肥料など資材が高いのが課題。町の新しい農業支援には大いに期待しています。

新しい
農業支援に期待



平田さん
(今)

めぐるステーションでゴミ分別をしています。暑い夏や臭気問題、暑さ対策など1年間やってみたいと分からないことも多いです。ふれあいの場としてはとても良いと思います。

空いた時間に
ボランティア



渡辺さん
(東本郷)

のりあい定額タクシーを試行

665万円

誰もが行きたい場所へ移動できる町を実現するため、7月より新たな交通手段を試行します。

議員の
視点



東

委託料が計上されているが、利用者が少ない場合はどうなるのか。

答弁

運賃から利用者の負担を差し引いた額を委託料として支払うため、利用者が少ない場合は町の支出は少なくなる。

防犯灯の予算を増額

300万円

前年度比で2倍の予算を計上し、歩行者の安全確保と防犯のために整備を推進します。

農地の集積を促進

560万円

担い手への農地集積を促進するため、利用集積を行う認定農業者などや、農地を貸し付けた農地所有者に補助金を交付します。

環境

資源回収ステーション
モデル事業

513万円

ごみの減量化と資源化の推進、地域コミュニティの場づくりとリサイクル意識の高揚をめざします。



議員の
視点



松熊

本郷校区で社会実験が行われているがモニターの対象は。

答弁

本郷校区のすべての方を対象としており、4年度も同様に考えている。

議員の
視点



平田

資源回収ステーションは何カ所に設置予定か。1カ所あたりの費用は200万円くらいか。

答弁

本郷校区と別に2カ所を予算化している。設置済みの本郷校区以外は初期設定費が上乗せとなる。

民生委員として、公共交通の検討会議にも参加しています。地域や個人によってもニーズは違うと思いますが、予約型は手続きが難しいと考える高齢者も多いようです。必要な人が気軽に使えるような仕組みを期待します。

使いやすい
交通システムを



森さん
(豊富)

妊婦のときに受ける検査は任意のものが多く、自己負担も軽くありませんでした。今回の健診助成はありがたいです。今後も妊産婦や新生児向けの補助を広げてください。

妊産婦の
負担軽減を



志岐さん
(山隈)

教育

ICT支援員を配置



739万円

1人1台の端末を活用した授業づくりをサポートするため、支援員を配置します。

外国語指導助手(ALT)を配置

761万円

児童・生徒に英語力を身に付けさせるため、専門の研修を受けた民間委託の指導助手2名を配置します。

子どもや家庭の支援拠点を整備

1000万円

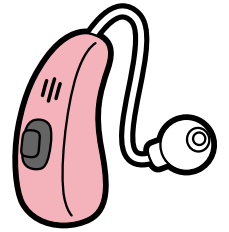
すべての子どもとその家庭、妊産婦を支援する拠点を整備します。健康管理センターを改修し相談室などを整備する予定で、4年度は設計委託を行います。

健康・福祉

高齢者の補聴器購入に助成

25万円

65歳以上の中程度難聴の方に補聴器購入の一部を助成し、高齢者の社会参加を促します。



産婦健診・新生児聴覚検査補助

208万円

産婦健診に助成し、産後うつなどの課題に対応します。

新生児に聴覚検査の補助を実施し、早期発見、早期療養につなげます。

議員の
視点

とても意義のある補助と思うが、予算化に至った背景や意義は。



平山

答弁

国の補助などを活用しての自己負担軽減や、早期発見と早期療養につなげるなどで子育て支援の充実を図る。

新型コロナウイルス 臨時交付金の活用は

国から交付され、地域の
実情に応じてコロナ対策に
活用します。

4年度は10事業に9619
万円を使う予定です。



おもな事業

- インフルエンザ予防接種に助成 **300万円**
- プレミアム商品券発行に補助 **1000万円**
- 大刀洗公園のウォーキング
コースを改修 **3500万円**
- ドリームセンターのトイレを改修 **3723万円**

ふるさと応援寄附金の 使い道は

寄附金の現在の残高は約
19億円です。

寄付した方の意向を踏ま
え、環境、防災、子育て支援な
どに活用されます。

4年度は48事業、2億
1143万円を使う予定です。



おもな事業

- のりあい定額タクシーを運行 **611万円**
- 保育所などの整備 **4881万円**
- 今村天主堂の耐震調査に支援 **150万円**
- 運動公園の照明をLED化 **431万円**

保育所の新規開園に補助

1億4041万円

新たに設置される
保育園に対する補助。



議員の 視点

保育園の設置場所は、国や県、
町の補助割合はどうか。



黒木

答弁

北鷺木に開設予定で、国が示す補助
単価は国が3分の2、町は12分の1だが、
実際には町が補助対象の4分の1を負
担することになる。

テレビの情報番組に委託

150万円

KBC『ふるさとwish』に町の状況を取材・放
映してもらう企画。

議員の 視点

取材してもらうのにお金を払
うというのは違和感を覚える。
今回の企画の意図は。



隠塚

課長

取材時期は町の都合で指定できるの
で、枝豆収穫祭にあわせて1週間の日程
で実施する予定。

議会からの意見

1 新規事業は詳細な説明を

特に新しい事業費を計上するにあたっては、政策や法令の根拠、提案に至る経緯、財源の見通しなどを議会に詳細に説明すること。

2 資源回収ステーションは具体的に

ごみの資源回収ステーション設置は、中長期的な計画など、町の方針を明らかにして予算を慎重に執行すべき。

3 行政区要望には十分な対応を

行政区からの要望は、地域に根差したものが多いため、十分な予算措置をはかること。実施できない場合でも、その理由や今後の見通しの説明を。

4 支援制度の周知を

各種の支援制度が活用できるよう、住民や対象機関などに積極的に周知をはかること。必要な予算についても、年度途中で機敏に対応すること。

4つの特別会計も可決

	予算額	前年比
国民健康保険会計	18億 536万円	1.5% 増
後期高齢者医療会計	2億2455万円	0.6% 増
土地取得会計	470万円	1.6% 増
下水道会計	7億8519万円	0.1% 増

4月からの1年間、議会が認めた予算にもとじて行政が事業を行います。年度途中も必要に応じて予算の増減を審議します。

賛成

〔平田〕

予算案には行政運営や住民生活に必要な不可欠な事業費が多数計上されている。また、総合計画や議会提案、住民要望にもとづく斬新な事業が実施予定であり、早急な着工が必要。

〔野瀬〕

防災行政無線、ため池浚せつなどの減災・防災事業や、高齢者や交通弱者に対する補聴器購入補助、乗り合い定額タクシーなど社会ニーズに沿った予算がバランスよく計上されている。

討論



〔平山〕

高齢者への補聴器助成や妊産婦、新生児への健診充実は大いに評価。いっぽう、デジタル化の名による国の事業押し付けや、海外への委託による地域ブランド推進などは賛成できない。

〔隠塚〕

多くの項目には賛成だが、KBCふるさとwishは町村会の負担金で放送があるのに、希望時間の放送のための委託費は不必要。香港事業は政情不安であり費用対効果に疑問。

反対



高橋委員長

予算特別委員会では、自由討議と討論を経て、賛成多数で可決しました。執行にあたっては、次の4点に留意するよう意見をつけました。

議員

コロナ禍での医療費の特徴と対策は。

答弁

この2年間は新型コロナの影響で受診控えが多かったと思われるが、4年度は適切な受診をすすめるとともに、特定健診で重症化を防ぎたい。

議員

大堰の水処理施設の浸水対策は。

答弁

4年度に具体的な対策を検討し、来年度に工事を実施したい。

非課税世帯などに給付金

3月議会では、補正予算や条例の改正を審議し、いずれも可決しました。
 予算全体では、使われなかった費用を減額するなどマイナス補正となりました。

補正予算の変更額

	増減	合計
一般会計	▲ 471万円	86億6790万円
国保会計	▲6297万円	18億4644万円
後期高齢者医療会計	▲ 358万円	2億1871万円
下水道会計	▲ 228万円	8億 468万円

非課税世帯や家計急変世帯に10万円

10万円

1億7448万円

住民税非課税世帯に10万円を給付します。

また、令和3年に所得が急激に落ち込んだ世帯についても、申請により同額が給付される場合があります。

小中学校に電子黒板

735万円

黒板、パソコン、モニターの機能をあわせ持つ電子黒板を購入します。



新婚新生活支援金を減額

1500万円

町内での結婚に対して最大60万円を支援する制度ですが、給付数が少なかったため減額します。

議員

課長

給付件数が少なかった理由は、周知不足では。国の補助基準に所得制限があり条件が厳しい。今後は周知を強化したい。

4つの基金に積み立て

2億1900万円

下水道基金、教育施設整備基金などに2億円あまりを積み立てます。

議員

町長

4種類の基金に積み立てる計画だが、配分割合などの根拠は。下水道の改修や学校の教室不足などに備えて、対応する基金に必要額を配分した。

【全員協議会】
 こんなことも協議しました

収入が激減した世帯への給付は

議員 3年度に所得が激減した世帯については、確定申告の際に町が把握し案内できるのでは。

課長 確定申告の資料を添付して申請していただきたい。

悪臭対策のその後は

議員 工場排水の悪臭について、企業から改善の報告を受け現地調査も実施された。今後下水道への接続指導を。

課長 水質汚濁防止法の所管である県と協議中。下水道への接続は方法を考えたい。

中央公民館の改修は

議員 太陽光パネルの設置は構造上困難というのだが、環境と省エネを考えると断熱性の高い外壁塗料を。

課長 塗装については予算の範囲内で検討したい。



請願・意見書

ロシアのウクライナ侵攻に強く抗議し、恒久平和を求める決議

ロシア軍のウクライナ侵攻は国連憲章違反であるうえ、核兵器の使用を示唆した。当町議会は昭和61年に「非核・恒久平和の町宣言」を決議しており、今回の主権侵害に強く抗議するとともに、武力行使の即時停止とウクライナ領土からの完全撤退、国際法を遵守し平和的に対応することを求める。

新疆ウイグル自治区などの人権侵害に関する意見書を求める請願

請願者 ウイグルなどの問題を考える
福岡の会 代表 武藤 利枝
紹介議員 平田 康雄

中国政府によるウイグルや香港、チベット、内モンゴルなどへの重大な人権侵害が国際問題となっている。日本は国際社会と協調しつつ、中国政府に対して説明責任を果たすよう求める必要があるので、国に対し意見書を提出するよう請願するもの。

全会一致で可決し、
意見書を衆参議長、関係大臣に送付しました。



消防・災害の出動手当の算定や年間の費用弁償（手当）などを見直し、待遇の改善をはかります。

消

消防団員の報酬や処遇を改善

出

産育児一時金を増額

4千円増額し40万8千円となります。条件によっては加算があります。

そのほかに

国保に関する条例改正や、町職員の育児休業に関する規定などを審議し、いずれも可決しました。

人権擁護委員

任期は令和4年7月1日から3年間です。

阿波 静代 さん(新)
あなみ しずよ

實藤 茂理 さん(新)
さねふじ しげまさ

教育委員



やすまる もとしげ 安丸 元茂 さん(再)

任期満了にともない再任。任期は令和4年4月1日から4年間。

人事

私はこう判断

(○…賛成、×…反対) ※議長は採決に加わりません

		森田 勝典	隠塚 春子	平田 康雄	野瀬 繁隆	黒木 徳勝	平山 賢治	東 義一	古賀 世章	松熊武比古	高橋 直也	安丸眞一郎	会議の結果	
令和4年度当初予算	一般会計	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	-	可決	
	特別会計	国保、後期高齢者	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	-	可決
		土地取得、下水道	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
令和3年度補正予算	一般会計(専決2件)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	承認	
	一般会計(2件)、国保、後期高齢者、下水道	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決	
人事	教育委員会委員、人権擁護委員(2名)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	同意	
条例など	国保条例、特別職の費用弁償条例、消防団員の服務などの条例、育児休業などの条例(全4件)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決	
決議	ロシア軍のウクライナ侵攻に強く抗議し、恒久平和を求める決議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決	
請願など	ウイグル自治区などの人権侵害に関する請願・意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決	



ひらた やすお
平田 康雄 議員

町長 人事担当者が直接の意向を確認しており、今後と同様に行う。過去5年間の対象者は11名だが取得者はいない。

議員 男性職員に対する育児休業の周知・意向確認や今後の対策は。対象者と休暇取得者数は。

課長 ほかの職員が代わって業務分担できるように、課内の調整を図っていききたい。

議員 職員が4週間の育児休業を取った場合、業務の代替措置は。児休業取得率は、すでに町のホームページで公表済み。

議員 地域公共交通計画にのっとり定額タクシーは、

課長 町内の駅に限定しスタートしたい

西鉄端間駅などを運行区域に

課長 時間は、試行運転の結果をもとに再協議する。区域は町の活性化のため、町内の駅に限定してスタートしたい。

議員 運行時間を午前6時から午後9時までできないか。甘木鉄道松崎駅、西鉄端間駅や小郡駅などを運行区域に含めることは。



映像配信は [コチラ](#)
一般質問は、議員が町政全般について現状や方針を問うものです。1人あたりの持ち時間は答弁を含めて60分です。



↑議事録は [コチラ](#)

掲載している内容は、質問者自身が要約し広報委員会が校正したものです。議事録は、議会ホームページのほか、議会事務局、各校区センターでもご覧いただけます。





まつくま たけひこ
松熊 武比古 議員

記念碑の老朽化対策を

町長 危険な状況と判明すれば注意喚起

議員

百年近く経過している記念碑は、おも

町長 危険な状況と判明した場合に、管理者や住民へ注意喚起ができれば検討したい。

議員 神社の記念碑は氏子が管理すべきだと理解しているが、危険性が高い場合は町からも注意指導すべきでは。

町長 大刀洗公園内の5ター前の1基を管理している。

議員

町で管理している記念碑の数は。

育児休業の周知と意向確認は

町長 本人の意向を直接確認している

議員

子どもの誕生直後に父親が最大で4週間の休暇が取れる新たな制度が10月から施行されるが、対応は。

育児休業取得率の公表は。

町長

職員に対し新たな育児休業制度の周知を図り、休暇が取得しやすい環境の整備に努める。育



倒壊しそうで危ない碑も多い

課長 神社などの記念碑は関係者の管理なので、町として補修工事は考えていない。

にモルタル接着で耐久性も弱く危険な状態のものもある。強度を持たせるように補修をしてほしいが。



仕事は忘れて、高い・高い

町長

高齢者などの交通弱者を支援するための乗り合いの定額タクシーで、7月から運行する。

対象者は事前に登録した方で、料金は500円または300円。運行時間は午前7時から午後6時まで。運行区域は町内全域と町外の神代病院、旧丸山病院。

耕作放棄地の解消を

解消を

課長

未然に防ぐため担い手につなげたい

議員

耕作放棄地が増加している。小さな田んぼを集約すれば、耕作者が引き受けて放棄地は減ると思うが町の考えは。

課長

担い手農地集積事業として補助を行い、担い手へ農地をつないで行くことで、耕作放棄地を未然に防ぎたい。

議員

相続の手続きがさげず、放置されている農地の取り組み状況は。

議員のつぶやき

運行時間を延長するとか、町外の電車の駅を運行区域に含めると高校生や勤労者も利用できると思うが。

課長

相続されず所有者が不明の農地であっても、所定の手続きにより20年以内の貸し借りが可能この制度により地元の農業法人へ貸し付け、耕作放棄地を解消した事例もある。

議員のつぶやき

70年以上経過している記念碑は、注意喚起ではなく、補修工事を行う方が安心できるのでは。



くろき のりかつ
黒木 徳勝 議員

課長 陽性者は2月末まで628名。10歳未満が18.5%と最も多く、20代17.7%、30代16.2%となっており、若い世代の陽性者が多い傾向が見られる。

議員 現時点での新型コロナウイルスの年代別感染状況は。

近隣自治体と連携し 利用を促進

町長 近隣自治体と 連携利用を増進

町長 交通弱者への支援、公共交通空白地域への対応、自家用車から公共交通への転換、現在の公共交通維持の4点が大きな課題と考える。

議員 地域公共交通としての課題は。



のせ しげたか
野瀬 繁隆 議員

町長 公共交通の利用者の減少などを踏まえ、持続可能な取り組み方針を明確にした計画策定が必要。この本計画の策定により、各施策の実施の際に国の補助金適用の要件となる。

議員 地域公共交通計画策定の背景と意義は。



みんなで利用増進を (大堰駅)

町長 甘木鉄道、西鉄ともに活性化の協議会をもうけて利用促進に向けた協議を進めており、今後も近隣自治体と連携して取り組む。

議員 鉄道利用を促進するための推進体制の考えは。

のDボタンなどを通じて感染状況やワクチン接種の情報を提供し、3密の回避など感染予防を繰り返し呼びかけている。また、公共施設などの使用制限やイベント中止の情報などもお知らせしており、今後も迅速で正確な情報提供に努める。

中学校の不登校 解消は

教育長 要因分析と実効性 ある取り組み

議員 教育行政の課題をどう捉えているか。

教育長 教育支援を必要とする子どもたちが増加しており、学びの場のいっそうの充実と教育支援を担う教職員の専門性の向上が重要。複雑な家庭環境を抱えた子どもたちの増加が顕著で深刻なので、相談支援の拠点となる子ども家庭総合支援拠点の設置に向け取り組みを進める。

議員 中学校での学力低下と不登校対応は。

教育長 教えて考えさせる授業、個別最適な学びと協働的な学びの実現をめざす。また、不登校解消策の取り組みや個々の要因分析にもとづいた実効性ある取り組みを充実する。

議員のつぶやき

公共交通の課題は、個別の自治体での解決は難しく、鉄道事業者や国・県などと詰めた議論が必要では。

町長 町では、ごみ問題に対しさまざまな施策を実施し、減量化やリサイクル意識の向上に向け啓発に努めてきたが、ごみの量は年々増加傾向にある。

町長 生ごみ処理機などの普及促進やプラスチック資源化などの啓発に努める。また、住民協議会の意見も踏まえ、校区センターなどに資源回収ステーションを設置し、リサイクルの推進とコミュニティの活性化を目指した社会実験に取り組む。

議員 今後のごみ減量の取り組みについては、町の考えは。



ひがし よしかず
東 義一 議員

防災の諸政策は

町長 防災無線は
4年度の完成を目指す

議員 防災行政無線の設置について、住民への周知は。

課長 全行政区で説明会を実施した。結果は4月の町の広報紙に掲載予定。

議員 工事は令和4年度中に完了するのか。

町長 予算案が可決されれば、4年度中の完成を目指して努力する。

議員 消防団員の確保についての考えは。

課長 消防団員の確保は各分団ごとに取り組まれている。

予防対策などは 早急な情報提供を

町長 迅速で正確な
提供に努める

議員 町の広報紙に感染症対策の情報が毎月載っているが、年代別の状況など、今後は分かりやすい情報発信を。また、感染状況や予防対策などは分かりしだい提供してほしいが。

町長 町のホームページやLINE、テレビ

ごみ減量の取り組みは

町長 資源回収ステーションを設置する

議員 ごみの量は平成30年度から令和2年度までに231トンも増加しているが、その後の状況は。

議員 現在、防災士の資格を取得した人数は。

町長 昨年度から防災士の育成に取り組み、この2年間で11名の防災士が誕生した。

町のご意見箱への 対応は

町長 町の取り組みの参考としている

議員 これまでの投函数や、意見や要望についての対応は。

町長 役場の正面玄関横に意見箱を設置している。これまでに年間2



住民の意見・要望がこの中に

3件の投函があり、担当課で共有し、町のさまざまな取り組みの参考になっている。

議員 知人が意見箱に住居、氏名を記載して3回投函したが何の対応もなかったとのことだが。



試行中の資源回収ステーション（本郷）

議員の つぶやき

新型コロナウイルス感染症の人数は新聞で毎日発表されるが、町内の年別割合が私達は知りたいのです。

課長 意見箱を毎週1回確認し、担当の課へ渡している。公園整備や町の活性化など建設的な意見もいただいているが、必ず回答するシステムにはなっていない。

議員の つぶやき

「対話を起点」にして地域のきずなや、人と人とのつながりを大切にしたい。当たり前にやるのが何事も大切だ。

保育園の 応状況は

関係機関で協議し対応中

教育長 学級の閉鎖などは、文科省の基準に従い協議し決定している。保育園の場合も協議する体制を整えている。休業対応助成

議員 町内の学校や保育園の感染対応状況は、休業対応助成金など、保護者へ支援制度の周知は。

課長 買い物支援は町の社協が実施しており、行政としては今後も制度の周知に取り組みたい。

議員 町内の新型コロナウイルスの感染や自宅待機者などの把握と支援は。

の予算に計上している。

議員 各種の宣言について、管理や啓発、今後の取り組みは。

町長 平和の啓発は今後も取り組み

町の宣言などの 管理や啓発は

そのほかに 税の徴収状況や町内の所得状況について質問しました。

町長 かつて飛行場があり、大空襲を受けた町として、平和の取り組みは大変重要なので今後も広報や啓発に取り組みたい。

学校などの トイレに生理用品を

町長 ただちに配置するのは難しい



おんつか はるこ 隠塚 春子 議員

町長 追加支援の考えはないが、団体からの寄付があるので、今後も寄付を受け付けて生理用品を配布する。

議員 生活保護受給者へ追加支援できないか。

教育長 子どもたちの状況を把握しながら保健室で渡している。

議員 コロナ禍で困窮者が増え、「生理の貧困」が報道でも取り上げられている。学生の5人に1人が金銭的な理由で生理用品の入手に苦労したという調査もある。学校での対応は。



困った時にトイレにあれば

町長 管理上の問題などがあり、ただちに配置するのは難しい。

議員 学校や公共施設のトイレにトイレットペーパーがあるように、生理用品を配備できないか。

議員 換気の見える化のため、小中学校や公

教育長 学校でオンライン授業などを受けているし、公共施設でのWi-Fi設備を利用できるので、家庭への補助は考えていない。なお就学援助には1万2千円を通信費として支援している。

議員 オンライン授業を家庭で受けるため、Wi-Fi環境がない場合に設置費用を支援する考えは。

教育長 現在、補助は考えていない

Wi-Fi環境の 整備に支援を

議員のつぶやき 保健室へのハードルが高い生徒のために、まずは小中学校のトイレに生理用品の常備を。

町長 公共施設へ一律に配備する計画はない。

教育長 一部の学校の職員室に配備。感染症対策用品は各学校で計画的に購入している。

公共施設に二酸化炭素測定器を配備する考えは。

学校や感染対

教育長



ひらやま けんじ 議員
平山 賢治 議員

金制度は、保護者に文書やメールで周知している。

議員 学校や園の負担軽減とあわせて、保育士職や学童支援員の処遇改善も急務と考えるが。

教育長 今年の2月から賃金を3%引き上げる事業が実施されており、町

金制度は、保護者に文書やメールで周知している。



該当者にあらゆる手段で周知を

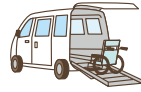
町長 平成5年に町民憲章を制定し記念碑などを設置している。今後、なんらかの宣言などをおこなう予定はない。

議員 議会では昭和61年町宣言をおこなっている。最近の世界的な動きも踏まえて、町としての対応は。

議員のつぶやき 非核、平和について、議会は36年前に決議しています。その趣旨を生かして町も積極的な啓発を。

障がい者の福祉タクシー券は（隠塚 春子議員）

問 障がい者福祉タクシー券の枚数を増やせないか。



回答 対応済 4年度の当初予算で48枚分の予算を計上済み。

町有地の管理責任は（東 義一議員）

問 町道の適切な維持と、道路パトロールの実施は。



回答 対応済 近隣自治体の運用を参考に、パトロールの頻度を上げ、危険箇所の把握に努める。

住民協議会の答申は（東 義一議員）

問 全文はホームページに掲載されているが、ネットを持たない人は内容が把握できない。

回答 対応中 住民協議会の答申内容を抜粋し、町の広報紙に掲載する。



追跡レポート

どうなったあの質問は

12月定例会

一般質問で、町長などが「検討する」と答弁した内容について、質問者は次の議会までに検討状況の報告を求められます。12月議会の質問に対する町の回答をお知らせします。

各種制度の運用や支援は（平山 賢治議員）

問 ①特別障がい者手当の周知は。②加齢による難聴に対して補聴器の補助を。

回答 対応済 ①2月に町ホームページに掲載済み。②4年度の当初予算で助成を計上済み。

問 育児について、訪問型、ヘルパー型の支援の検討は。



回答 実施不可 シルバー人材センターによる訪問型サービスが行われているため、新たな支援事業は検討していない。

問 町内防災組織の相互の経験交流や災害時の対応を協議する仕組みづくりは。

回答 対応中 4校区の自主防災会へ町連合会参加を働きかけ、各組織の課題や取り組みなどの共有化を図る。

議会モニターたんぽぽ

8年



第1期 平成26年～

1期目は6名の方が就任。このころは年1回の意見交換でしたが、定例会の傍聴や議会報告会にも積極的に参加していただきました。



毎年の議会だよりで回答を公表

こう改善した

ご意見 議会報告会は、議会からの説明ばかりではなく、参加者の意見を聞くことを重視してほしい。

参加者の声を聞くことに努め、平成28年からはご意見を議会へ持ち帰って調査し、公式に回答することにしました。

第2期 平成28年～

8名の方が就任。住民と積極的に意見交換すべきことや、聞きっぱなし、言いっぱなしにせず継続的に議会活動を行うことの重要性が提言されました。

こう改善した

ご意見 議会報告会だけではなく、議会から町内団体に出向いて懇談しては。

行政区長、公民館サークル、民生委員の皆さんたちと意見交換会をひらき、委員会などで調査をおこないました。



大刀洗町議会では、「検討する」との答弁があった場合に、その後の検討状況を調査する追跡制度を実施しています。

平成26年に議会基本条例を制定し、同時に議会モニター制度をもつて、「町民からの提言や意見を議会運営に反映させる」と定めました。
それから8年、さまざまな提言やご意見をいただき、議会活動の向上に努めています。



第4期 令和2年

コロナ禍で意見交換会の中止や延期もありましたが、3年度は初めて全議員が参加して意見を共有しました。



「傍聴席でメモがとりにくい」とのご意見を受け、テーブルつきの椅子を設置しました。



吉川さん



大野さん



石川さん

モニターどうしの意見交換の場がほしい。また、議会制度や他の議会の傍聴など、モニター研修を実施してみたい。

住民の声を聞いて議会に提言しているつもりですが、なかなか反映されません。一部の声と考えず、真剣に受け止めて政策に生かしてほしい。

モニターや議会の役割が住民に見えていないようです。予算案の策定や議案審議などに住民が関わる仕組みを作れないでしょうか。

平成30年～ 第3期

8名の方が就任し、定例会ごとに活発なご意見をいただくようになりました。また、議案書の貸し出しや、テーブルの設置などがすすみました。



木屋さん 古賀さん 橋本さん 平城さん



松川さん 弥永さん 山本さん 渡邊さん

新しいモニターの皆さんです。
2年間よろしくお願ひします！



議会報告会はテーブルごとに懇談し、すべての意見を集約しています。



「資料がないので議案の内容が分からない」とのご意見を受け、議案書の貸し出しを開始(部数に限りあり)

こう改善した

ご意見 年に1回の懇談では十分に意見が言えないので、もっと開催できないか。

⇒ 定例会ごとに年4回懇談し、一般質問や政策の内容についても議論するようになりました。

制度として改善した以外にも、議員の意識に変化をもたらしたのもたくさんあります。質問や意見をその場限りせず、政策提言に結びつける流れも進みつつあります。
今後も、モニターさん向けの研修など、ご意見を生かすようがんばります。

今年度の基本条例評価は



議会運営委員会
黒木委員長

建設経済委員会

町内の主要な 工事場所を調査

2/15 総務文教厚生委員会と合同で、4年度のおもな事業について説明を受け、午後は床島の佐田川橋、鷯木川の浚せつなど、5カ所の現場を視察しました。



今年度は

災害対応や農村環境整備などの調査を行い、農産物のブランド化や災害復興計画の先進地を視察研修する予定です。



野瀬委員長

総務文教厚生委員会

ごみ処理の現状と課題は

1/28 近年のごみの排出量や課題、今後の取り組み計画を調査しました。

町全体のごみ排出量は年々増加していますが、資源ごみは減少傾向にあります。1月から本郷ふれあいセンターでごみ減量化の社会実験がおこなわれており、委員会としても費用や効果を調査したいと考えています。

今年度は

保育の待機児童や学校環境、国保など、委員会が所管する事業を定期的に調査する予定です。



東委員長

広報委員会

オンライン研修で 編集手法を学ぶ

1/24 佐久間智之氏をはじめ3人の講師から、伝わるデザインの組み方や、情報公開の徹底、住民の皆さんの声を紙面に反映させることなど、多様な角度からご指導いただきました。



今年度は

インターネットとの連携など、多様な手段を活用し住民の皆さんとの情報共有を図ります。



平山委員長

議会改革特別委員会

魅力ある議会づくりへ

議員の任期も折り返しを過ぎ、残り1年半となりました。

前回の町議選が無投票だったことを受け、議会のあり方や報酬、待遇などについて研究をおこなっています。

今年度は

政務活動費や報酬、議員のなり手不足対策などについて、先進地を調査し議論する予定です。



高橋委員長

全国町村議会 広報コンクール

全 国 第 3 位

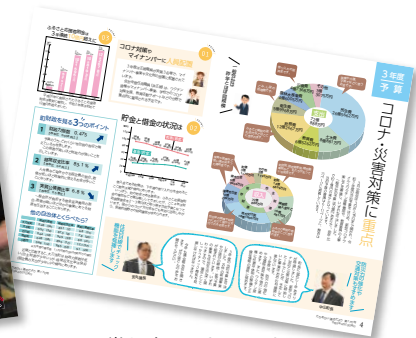
全国町村議会議長会が主催する広報コンクールで、たちあらい議会だよりは第3位に入賞しました。全国から317紙の応募があるなか、7年連続の入賞であり、第3位はこれまでで最高の順位です。

審査委員の3氏から、「政策サイクルが見える紙面構成で、議事公開も明快」「住民が多数登場し、議会活性化を印象づけている」「議会の情報とともに、住民が登場する紙面づくりが閲読

効果を促す」との講評をいただいています。今後も住民の皆さんとの情報共有の柱となる紙面づくりに取り組みます。



第36回広報
コンクール結果→
(全国町村議会議長会)



入賞した170号です



議 長 通 信

オミクロン株の感染拡大の影響が心配される中での3月議会でしたが、予定どおりの会期で4年度の当初予算などを審議することができました。とくに、3月4日の本会議では、2月24日からのロシア軍によるウクライナへの侵攻に対し、強く抗議するとともに恒久平和を求める決議を議長発議し、全議員の賛同を得て、いち早く決議しました。

なお、4月1日からは任期1年半を残して2名の欠員となり、議員10名となりますが、これからも皆様の代表として、しっかりチェック機能を発揮できる議会運営に努めます。

議長 安丸 眞郎

議員研修会

1/13 町村議長会主催で、元産経新聞政治局長の石橋文登氏から「激動の東アジア情勢と岸田政権の行方」をテーマに政局を講演していただきました。

議員の辞職について

森田勝典議員から「一身上の都合により3月31日付で辞職したい」との申し出があり、議長はこれを許可しました。4月1日から10名(欠員2)での議会運営となります。

手話通訳あります

本会議に手話通訳者を配置できます。



お問い合わせ

議会事務局 TEL77-4112(FAXも同じ)

声の議会だよりお届けします

議会だよりの全文朗読をCDに収録して自宅にお届けします。

お問い合わせ

社会福祉協議会 TEL77-4877



必要な人が使える 社会保障に

菅野 山田 竜輝さん(19歳)

Q 近況を聞かせてください。
A 4月から大学の医学部に進学します。

中学の時に読んだ医療小説に感動し、自分も最後まで患者さんに寄り添えるような医師になりたいと思います。自分が持っているもので、人のためになにができるかを日々考えています。

Q 学校生活はどうでしたか。
A 子どものころから音楽が好きで、ピアノや打楽器、高校ではオーケストラ部でヴァイオリンを弾きました。これからもピアノは続けたいと思っています。

大刀洗町は学校施設の整備は進んでいますので、それを使う生徒のモチベーションや意識を高める環境づくりが必要だと思います。

Q 18歳になり選挙権を得ましたが、選挙には2回行きましたが、1度目は候補者の情報をほとんど把握しておらず戸惑いました。2回目には、広報や新聞などで信条・人柄などを検討し投票しました。私たち若い世代への政策や、子育て支援などを重視し判断します。

Q 政治や町へのご意見は。
A 公的な支援制度や社会保障などが意外と知られておらず、実際に困っている人があまり使えていないのではないのでしょうか。義務教育で制度を教えて、必要になったときに思い出して使えるような仕組みが必要だと思います。

また、医療の分野でも、地方で医療研究ができたり、若い医師が地方で活躍できるような社会になればと願っています。

若いながらしっかりとポリシーを持ち立派です。なにがごも人の役に立つことが生きがいにつながると思います。



聞き手から
(野瀬)

インターネット配信やっています



ここをクリック

パソコンやタブレット、スマートフォンからご覧いただけます

次回定例会の予定

6月10日(金) ~ 17日(金)

一般質問

6月14日(火)、15日(水)

※感染症などの状況により変更となることがあります。

お問い合わせ
☎77-4112(議会事務局)

議会 Facebookも更新中

QRコードからアクセス



編集後記

議会だよりを編集しながら、議員どうして質問の内容や活動を反省することも多いです。政治姿勢は違っても、住民福祉の向上という一致点で町のありかたを議論します。今号も、多くの住民の方にご登場いただきました。お寄せいただいたご意見を、少しでも政策や提言に反映できるように、議会として議論を活性化しなければと思います。

(平山)

- 委員長 平山賢治
- 副委員長 平山康雄
- 委員 古賀世章
- 委員 野瀬繁隆
- 委員 山田春子